



人らしき人

川西中学校
令和2年度
学校だより
12月25日号

文責：校長 船木智幸

生徒会役員選挙が行われました

12月3日（木）に生徒会役員選挙の立ち会い演説会と投開票が行われ、下記の役員が選出されました。

会 長：中野凌悟	副 会 長：高橋 星	情野有香
事務局 長：飯澤一翔	生活委員長：高橋希楽	図書委員長：加藤伶菜
保健委員長：高橋 望	学習委員長：清野 誉	視聴覚委員長：高橋俊樹
整美委員長：寒河江樹	体育委員長：鈴木 禅	給食委員長：鈴木 爽
応援委員長：須貝真衣	ボランティア委員長：金田奈波美	

受賞おめでとうございます

12月19日（土）に長井市民文化会館を会場にアンサンブルコンテスト置賜地区大会が行われ、金管五重奏が金賞を、木管六重奏と打楽器五重奏が銀賞を受賞しました。また、全国読書感想文コンクール山形県審査会で3年の菊地悠さんが最優秀賞を受賞しました。山形県明るい選挙啓発ポスターコンクールでは2年の大木明香里さんが特選を受賞し、本校が奨励賞を受賞しました。川西町絵画展では3年の長谷川桜優さんと2年の高橋采音さん、1年の吉村美玖さんが黒澤梧郎賞を受賞しました。おめでとうございます。

心を育む学校給食週間が実施されました

12月1日（火）から12月7日（月）までの1週間、「心を育む学校給食週間」を実施しました。初日のテーマは「給食が始まったころの献立」。井上ひさし先生の作品「ひょっこりひょうたん島」が縁で、岩手県大槌町から鮭を送っていただいて6年目を迎えます。その、おいしい鮭をご飯で包んでおにぎりにして食べます。2日目は「川西町特産品献立」、紅大豆ごはんと牛こん煮、浅漬け、みそ汁です。3日目は「山形県の郷土



料理」。メニューはごはん庄内風芋煮、鯉のこと煮、凍み大根の煮物です。4日目は「免疫力UP献立」。メニューは豚キムチ丼と納豆汁、フルーツヨーグルトです。最終日は「自分で作る弁当の日」です。平成25年度から取り組み、今年で8回目になります。課題は「1品は必ず自分で作る」ことです。生徒だけでなく先生方も自分で弁当を作ってきました。ALTのキャシディ先生もお弁当を作ってきました。

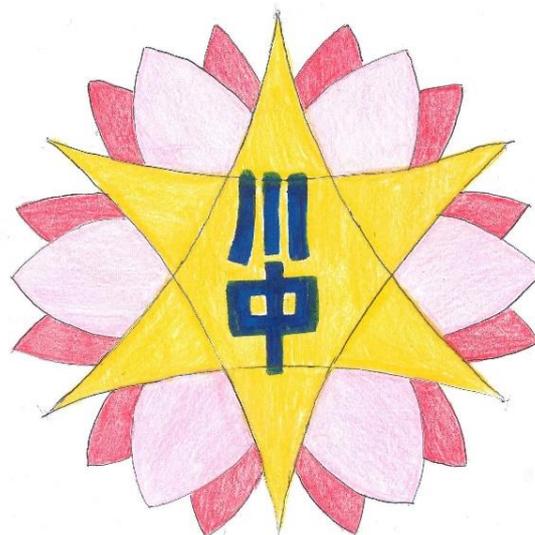
学校運営協議会を開きました

11月20日（金）に学校運営協議会を開きました。まず、生徒と保護者の皆様からのアンケート調査の結果を示し、今年度の様々な学校の活動について画像を通して紹介しました。川中祭での合唱の様態と郷土芸能クラブによる小松豊年獅子踊りの披露は動画で視聴していただきました。出席された委員のみなさんからは「たいへんすばらしい合唱だった。」、「合唱も郷土芸能クラブの小松豊年獅子踊りも伝統が繋がっている。」との感想をいただきました。また、交通安全を図るためにも「自転車も軽車両であることを自覚させる必要がある」とのご意見をいただきました。さらに、「コロナの影響で授業の遅れはないか」、「女子のスラックスが導入された経緯」、「1人に1台のタブレット端末が導入される時期や対応について」などの質問をいただき回答しました。授業は夏休みの短縮と行事等の中止による授業時数の確保で、順調に進んでいます。また、女子生徒からスラックスをはきたいとの要望が上がり、冬服への衣替えの機会に選択制としました。現在、業者で女子用のスラックスを制作中です。1人に1台のタブレット端末は年度内に導入される予定です。ICT活用推進部の先生方が中心となって、活用について検討を重ねています。今後も委員の皆様よりいただいたご助言等を教育活動に生かして参ります。



終業式を行いました

12月25日（金）の2学期終業式の式辞で校章の由来について紹介しました。本校の前身である川西一中の当時生徒だった木村遥香さんが考案したデザインが基になっています。そのデザインに込めた思いについて木村さんは「校章の中のダリヤは川西町を、三角形は統合する3つの中学校の絆をあらわしています。三角形を重ねて星の形にすることで、生徒一人ひとりが、そして川西町が輝くようにとの願いを込めました」と語っています。現在、木村さんは埼玉県内で小学校の先生としてご活躍中です。先輩が校章に込めた願いを胸に、川中生として学校生活をおくっていきましょう。



（上は木村遥香さんが考案した校章です）

明るい選挙啓発ポスターが展示されます

川西町明るい選挙啓発ポスターコンクールで入選した本校生徒の18作品が1月8日（金）から15日（金）までうめや川西店で、1月16日（土）から24日（日）までヤマザワ川西店で展示されます。ぜひ、ご覧下さい。

年末年始休業も新型コロナウイルス感染症の予防に努め、1月6日（水）の3学期始業の日に、また元気なあいさつを交わしましょう。